

# コンテンツ庵 法令遵守に関する行動指針

2024年10月

株式会社コンテンツ庵

# 法令遵守に関する行動指針

## 1. 基本方針

当社は、法令遵守を企業活動の基盤とし、高い倫理観に基づく透明性と責任感のある業務運営を実現します。すべての社員および役員は、自らの行動が社会的な影響を持つことを認識し、適正かつ公正な活動を実施します。

## 2. 行動基準

### 2.1. 法令および規則の厳守

- 当社の業務に適用されるすべての法律、規則、業界基準を正確に把握し、遵守します。
- 特に業界特有の規制や国際基準が適用される場合には、法務部門および専門家の助言を求め、最新の情報に基づいて業務を遂行します。
- 不明点が生じた場合は、直属の上司や専門部門に速やかに確認を行います。

### 2.2. 公正で透明な業務運営

- 取引先、顧客、株主、地域社会などすべてのステークホルダーに対して誠実かつ透明な対応を行います。
- 贈答や接待は適切な範囲で実施し、社会的に疑念を招くような行為を避けま
- 公共調達や入札において、不正な手段や談合を一切行いません。

### 2.3. 反社会的勢力の排除

- 反社会的勢力に対して断固たる態度を取り、いかなる関係も持ちません。
- 不当な要求を受けた場合には、速やかに上司および法務部門へ報告し、外部専門機関と連携して対応します。

### 2.4. 職場環境の遵守と多様性の尊重

- 労働基準法をはじめとする労働関連法規を厳守し、働きやすい職場環境を整備します。
- 社員の多様性を尊重し、ハラスメントや差別のない職場作りに努めます。

## 2.5. 環境法令の遵守

- 環境関連法令や規制を厳守し、持続可能な社会の実現に向けて責任を果たします。
- 廃棄物の適切な処理やエネルギー消費削減に努めます。

## 2.6. 内部統制と監査

- 業務プロセスの透明性を確保するため、内部統制システムを維持し、定期的に監査を実施します。
- 監査の結果に基づき、改善策を講じます。

## 3. コンプライアンス教育と啓発

- 定期的な教育研修の実施
  - 新入社員から役員まで全階層を対象とした法令遵守教育を実施し、最新の法令や社会的期待に基づいた知識を共有します。
  - 各部門ごとに特化したトピック（例：個人情報保護、契約法、輸出入規制など）についても専門教育を行います。
- 事例共有による意識向上
  - 他社や過去の事例を共有し、法令違反のリスクと影響を具体的に理解させます。
  - 組織内での成功事例や失敗事例を分析し、現場での教訓として活用します。

## 4. 情報管理と機密保持

### 4.1. 個人情報保護

- 個人情報保護法および GDPR（該当する場合）を遵守し、適切な取得、利用、管理を徹底します。
- 顧客情報や従業員データの漏洩防止対策を講じ、システムセキュリティを強化します。
- その他、[個人情報保護方針](#)に基づきます。

### 4.2. 機密情報の適切な管理

- 機密情報へのアクセスは、業務上必要な範囲に限定し、第三者への漏洩を防ぎます。
- 退職時や部署異動時には、適切なデータ引き継ぎおよび削除を行います。

## 5. 内部通報制度の運用

- 法令違反や不正行為を発見した場合には、**内部通報窓口**を通じて速やかに報告します。
- 通報者が不利益を被らないよう、厳格に守秘義務を徹底します。
- 通報内容は透明性を確保しつつ、迅速な調査と対応を行います。

## 6. 違反発生時の対応

- 法令違反や不正行為が発覚した場合には、直ちに事実確認を行い、必要な是正措置を講じます。
- 関係当局に適切に報告し、再発防止策を策定します。
- 当該事案に関与した社員や部門に対して、公正かつ適切な処分を実施します。

## 7. 責任体制

- 経営陣は法令遵守における責任を負い、これをリーダーシップをもって推進します。
- コンプライアンス担当部門が日常的な監視、指導、教育を担います。
- すべての社員が自らの責任を自覚し、規範に基づいた行動を実践します。

2024年10月制定